

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号
特開2005-293398
(P2005-293398A)

(43) 公開日 平成17年10月20日(2005. 10. 20)

(51) Int.Cl. ⁷	F I	テーマコード (参考)
GO6F 13/00	GO6F 13/00 54OA	5B085
GO6F 15/00	GO6F 15/00 31OA	5B185
HO4N 7/173	HO4N 7/173 61OZ	5C064

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 16 頁)

(21) 出願番号	特願2004-109930 (P2004-109930)	(71) 出願人	000135313
(22) 出願日	平成16年4月2日 (2004. 4. 2)		ノーリツ鋼機株式会社
			和歌山県和歌山市梅原579番地の1
		(71) 出願人	503241032
			株式会社アイメディック
			兵庫県神戸市東灘区御影町西平野一ノ坪1
			1-1-169
		(74) 代理人	100107308
			弁理士 北村 修一郎
		(74) 代理人	100114959
			弁理士 山▲崎▼ 徹也
		(72) 発明者	平出 明
			兵庫県神戸市西区北山台3-13-22

最終頁に続く

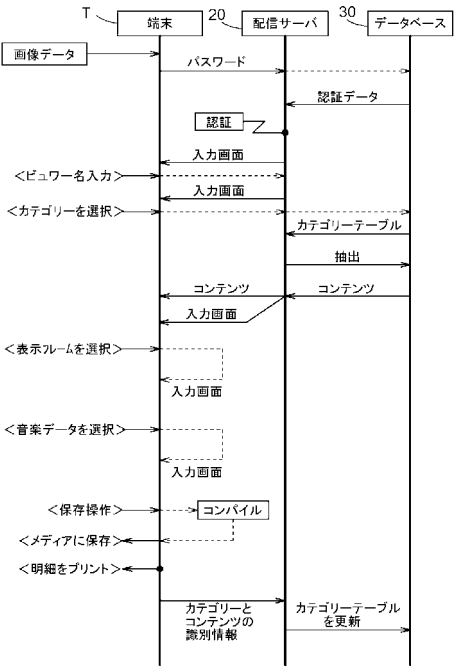
(54) 【発明の名称】 配信システム

(57) 【要約】

【課題】 画像データを組み込んで円滑な動きで表示させることが可能で、ユーザが好むコンテンツの配信が可能な配信システムを合理的に構成する。

【解決手段】 端末Tにおいて取得した画像データの 카테고리に基づいて配信サーバ20が、 카테고리テーブルに基づいてデータベース30から複数のコンテンツを抽出してインターネットを介して端末Tに配送する処理を行うと共に、 夫々のコンテンツは、 端末Tに保存した画像データを組み込んで表示する複数の表示フレームと、 これを動的に表示するテンプレートとを含み、 これらをファイル化するファイル化プログラムとビューアッププログラムとで構成されている。

【選択図】 図3



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

複数のコンテンツを保存するデータベースと、通信回線に接続する端末からの要求に対応して、その端末に前記通信回線を介して前記コンテンツの配信を行う配信サーバとを備えている配信システムであって、

前記コンテンツが、表示フレームを動的に表示するテンプレートを含んで構成され、前記端末は、画像データを前記表示フレームにおける画像表示領域の解像度に対応した解像度に変換する変換処理手段と、この変換処理後の画像データを前記表示フレームにリンクさせるためのリンクデータを生成するリンク処理手段とによる処理を実行するように構成され、

10

前記配信サーバは前記端末で取得した画像データの 카테고리に基づいて前記データベースから、そのカテゴリに対応した複数のコンテンツを抽出して前記端末に配信するコンテンツ配信部を備えて構成されている配信システム。

【請求項 2】

前記変換処理手段と前記リンク処理手段とが前記端末に対して予めインストールされている、又は、前記変換処理手段と前記リンク処理手段とが前記コンテンツとともに配信されることによって端末にインストールされる請求項 1 記載の配信システム。

【請求項 3】

前記データベースは音楽データを複数種保存しており、前記コンテンツ配信部は前記コンテンツに対応した音楽データを前記データベースから抽出して前記コンテンツとして前記端末に配信するよう構成されている請求項 1 又は 2 記載の配信システム。

20

【請求項 4】

前記コンテンツ配信部は、前記端末において前記画像データに基づいて取得したカテゴリに属する複数のコンテンツを前記データベースから抽出し、この複数のコンテンツに優先順位を設定して前記端末に配信するよう構成されると共に、

前記端末に配信した同じカテゴリに含まれる複数のコンテンツのうち、最も多くのユーザが選択したものを、そのカテゴリにおける優先順位の一位に設定するよう構成されている請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の配信システム。

【請求項 5】

前記コンテンツ配信部が、前記端末に対して前記テンプレートと、前記表示フレームと、前記変換処理後の画像データとから 1 つのファイルを生成するファイル化プログラム、及び、

30

このファイル化プログラムで生成されたファイルを閲覧するためのビューアプログラムを配送するよう構成されている請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の配信システム。

【請求項 6】

前記端末において前記コンテンツを記憶媒体へ保存した際に、その端末において課金情報を出力する、又は、前記コンテンツを記憶媒体へ保存した際に、この保存を示す情報が端末から配信サーバに送られ、この情報を配信サーバで受信した際に課金情報を配信サーバに保存するよう構成されている請求項 5 記載の配信システム。

【発明の詳細な説明】

40

【技術分野】**【0001】**

本発明は、複数のコンテンツを保存するデータベースと、通信回線に接続する端末からの要求に対応して、その端末に前記通信回線を介して前記コンテンツの配信を行う配信サーバとを備えている配信システムに関し、詳しくは、表示フレームを動的に表示するテンプレートを含むコンテンツの配信技術に関する。

【背景技術】**【0002】**

上記のように構成された配信システムに関連する技術として特許文献 1 に記載されるものが存在する。この特許文献 1 は、ネットワーク（本発明の通信回線）にラボと、ユーザ

50

のパソコン（本発明の端末）とが接続し、ラボにはウェブサーバと、ハードディスク等で成る記録手段と、合成処理を行う合成手段とを備えている。記録手段は動画像データと、静止画像データと、音声データ及び動画テンプレートを記録し、合成手段は動画像データと、静止画像データと、音声データ及び動画テンプレートとを合成して合成動画像データを生成するよう機能する。この特許文献１では、ユーザが静止画像や動画像データを予めラボの記録手段に記録しておき、合成動画像データを生成する際には、ユーザのパソコンに表示される動画テンプレートの代表フレームからユーザが所望の動画テンプレートを選択し、これに合成する動画像データ、静止画像データ、音声データを選択することによって、合成動画像データが生成され、このように生成された合成動画データをメディアに記録できるように構成されている。そして、このように合成動画データを記録したメディアはユーザに配送されることになる。

10

【０００３】

また、この特許文献１では、ラボから動画テンプレートをダウンロードしてユーザのパソコン（パーソナルコンピュータ）において合成動画像データを生成しても良い点や、ユーザによるキーワードの入力を受けてキーワードに適した動画テンプレートを合成手段が選択しても良い点が記載されている。

【０００４】

【特許文献１】特開２００３－２８３９９４号公報（段落番号〔００３２〕～〔００７５〕、図１）

【発明の開示】

20

【発明が解決しようとする課題】

【０００５】

近年のデジタルカメラの進歩に伴い、撮影した画像データの画質も飛躍的に向上しており、例えば、結婚式や運動会やパーティにおいても銀塩カメラに代わってデジタルカメラで撮影する機会が増大している。また、デジタルカメラで撮影した画像データはコンピュータのディスプレイに簡単に表示できることから、画像データを印画紙等にプリントせずに、ＣＤ－Ｒ等のメディアに記録して関係者に配布することが多く行われているのも事実である。しかしながら、デジタルカメラで撮影した画像データをディスプレイに対して単純に表示することは飽きられやすく、特に、結婚式のように格調や品位の高さが望まれる内容の画像データを表示する場合には、それなりの表示形態が望まれるものであった。

30

【０００６】

そこで、特許文献１のように動画テンプレート（装飾効果を与える画像データ）に画像データを合成する処理方法の採用も考えられる。つまり、結婚式や運動会やパーティに適した動画テンプレートを選択することにより、画像データの内容に適合した表示形態を現出するものとなるが、この特許文献１に記載された合形成態の１つは、画像データをラボ側に予め送っておき、ネットワークを介してユーザが任意に合成処理を行えるものとなっているため、画像データと動画テンプレートとを合成する場合には、画像データを必ず送っておく必要があった。また、この特許文献１には、ラボから動画テンプレートをダウンロードしても良い点が記載されているが、動的な表示を行う場合には、ユーザが動画テンプレートと画像データとの合成処理を行わねばならないものであった。

40

【０００７】

一般的なユーザが使用するコンピュータの性能も向上しているので、動画テンプレートの動的な表示を行う場合でも滑らかな表示を行えるもの現実である。しかしながら、ユーザの中には性能が低いコンピュータを使用している者もいる。このことを考えると、動画テンプレートと画像データとを合成して動的な表示を行うことを考えた場合、画像データのデータ量が大きい場合にはコンピュータでの表示を滑らかに行えないこともあり改善の余地がある。

【０００８】

別の観点から考えると、テンプレートと画像データとを組み合わせる表示する場合、その画像データに最適なテンプレートを選択する必要がある。そこで、特許文献１に記載さ

50

れるようにキーワードに基づいてテンプレートを選択することも考えられるが、自動的にテンプレートを選択するものでは、ユーザの好みや嗜好を満たすものではなく、この点においても改善の余地がある。また、このような合成処理を一般家庭のパーソナルコンピュータで行うためのソフトウェアも市販されているものの、このソフトウェアは高価であり、満足のゆく形態の表示を行わせるには多少の熟練を要するものであった。また、このような処理を行うスタジオも存在するが、制作費用が高額となることから一般的に利用し難いものであった。

【 0 0 0 9 】

本発明の目的は、画像データを組み込んで円滑な動きで表示させ、ユーザが好むコンテンツの配信が可能な配信システムを合理的に構成する点にある。

10

【課題を解決するための手段】

【 0 0 1 0 】

本発明の特徴は、複数のコンテンツを保存するデータベースと、通信回線に接続する端末からの要求に対応して、その端末に前記通信回線を介して前記コンテンツの配信を行う配信サーバとを備えている配信システムであって、

前記コンテンツが、表示フレームを動的に表示するテンプレートを含んで構成され、前記端末は、画像データを前記表示フレームにおける画像表示領域の解像度に対応した解像度に変換する変換処理手段と、この変換処理後の画像データを前記表示フレームにリンクさせるためのリンクデータを生成するリンク処理手段とによる処理を実行するように構成され、

20

前記配信サーバは前記端末で取得した画像データの 카테고리に基づいて前記データベースから、そのカテゴリに対応した複数のコンテンツを抽出して前記端末に配信するコンテンツ配信部を備えて構成されている点にある。

【 0 0 1 1 】

この構成により、コンテンツ配信部は画像データの 카테고리に基づいて、そのカテゴリに対応した複数のコンテンツをデータベースから抽出して端末に配信し、端末では複数のコンテンツの中からユーザが好みに合ったコンテンツの選択が可能となる。端末において表示フレームに画像データを組み込んで表示する場合には、変換処理手段が画像データを表示フレームの画像表示領域の解像度に対応した解像度の画像データに変換し、リンク処理手段が変換処理後の画像データを表示フレームにリンクさせるリンクデータを生成し、この後、テンプレートの内容に従って変換処理後の画像データをリンクデータに基づいて表示フレームに組み込んだ状態で動的に表示するものとなる。つまり、本発明では、比較的データ量が多い画像データを通信回線等を介して送る必要が無く、端末にダウンロードしたコンテンツに対して、端末側の画像データを適切な解像度に変換した後に組み込む形態の処理を行うのでコンテンツ自身のデータ量の増大を抑制し、動的な表示を行うためのデータ量の低減を実現しているのである。その結果、処理能力が低いコンピュータでも円滑な表示を行え、コンテンツを選択する場合も手間や時間を掛けずに済むものとなり、表示フレームに対して画像データを自動的に組み込み、テンプレートに従って表示フレームを表示できるものとなった。

30

【 0 0 1 2 】

本発明は、前記変換処理手段と前記リンク処理手段とが前記端末に対して予めインストールされている、又は、前記変換処理手段と前記リンク処理手段とが前記コンテンツとともに配信されることによって端末にインストールしても良い。

40

【 0 0 1 3 】

この構成により、端末に変換手段とリンク処理手段とがインストールされている場合には、通信回線を介して配信するコンテンツのデータ量を増大させることなく短時間での配信を実現し、また、コンテンツとともに変換処理手段とリンク手段とを配信するものでは、一般家庭に設置されている汎用コンピュータにおいて変換処理手段による変換とリンク処理手段による処理とを行えるものとなる。

【 0 0 1 4 】

50

本発明は、前記データベースは音楽データを複数種保存しており、前記コンテンツ配信部は前記コンテンツに対応した音楽データを前記データベースから抽出して前記コンテンツとして前記端末に配信するよう構成されても良い。

【0015】

この構成により、その表示フレームや、その表示フレームに組み込まれる画像データに対応した音楽データをデータベースから抽出して端末に配送することにより、コンテンツとして音楽データの再生が可能となり、音楽を背景（ＢＧＭ）にして表示フレームに組み込まれた画像データを表示できる。

【0016】

本発明は、前記コンテンツ配信部が、前記端末において前記画像データに基づいて取得したカテゴリーに属する複数のコンテンツを前記データベースから抽出し、この複数のコンテンツに優先順位を設定して前記端末に配信するよう構成されると共に、

前記端末に配信した同じカテゴリーに含まれる複数のコンテンツのうち、最も多くのユーザが選択したものを、そのカテゴリーにおける優先順位の一位に設定するよう構成しても良い。

【0017】

この構成により、端末において、例えば、結婚式や運動会やパーティ等のイベントや、子供向け等のカテゴリーを取得することにより、カテゴリーに含まれる複数のコンテンツをコンテンツ配信部が抽出し、優先順位を設定して端末に配信するので、端末においてはユーザが優先順位に基づいてコンテンツを選択することが可能となる。また、同じカテゴリーに含まれる複数のコンテンツのうち最も多く選択されたものを優先順位の一位に設定することにより、多くのユーザの好みを反映した優先順位でコンテンツを配信でき、ユーザの選択を容易にする。

【0018】

本発明は、前記コンテンツ配信部が、前記端末に対して前記テンプレートと、前記表示フレームと、前記変換処理後の画像データとから１つのファイルを生成するファイル化プログラム、及び、このファイル化プログラムで生成されたファイルを閲覧するためのビューアプログラムを配信するよう構成しても良い。

【0019】

この構成により、端末においてテンプレートと、表示フレームと、変換処理後の画像データから、ファイル化プログラムがファイルを生成することが可能となり、このように生成したファイルを、端末のビューアプログラムによって閲覧できることになる。

【0020】

本発明は、前記端末において前記コンテンツを記憶媒体へ保存した際に、その端末において課金情報を出力する、又は、前記コンテンツを記憶媒体へ保存した際に、この保存を示す情報が端末から配信サーバに送られ、この情報を配信サーバで受信した際に課金情報を配信サーバに保存するよう構成しても良い。

【0021】

この構成により、端末でコンテンツを記憶媒体に保存した場合には、その端末において出力される課金情報に基づいてユーザが料金の精算が可能となり、また、例えば、銀行口座等を利用した精算を行う場合には、配信サーバで課金情報を管理することにより処理を容易に行えるものとなる。

【発明を実施するための最良の形態】

【0022】

以下、本発明の実施形態を図面に基づいて説明する。

図１に示すように、通信回線としてのインターネットＮに対して接続する配信サーバ２０と、この配信サーバ２０と情報がアクセスするデータベース３０とを備えて配信システムＤが構成されている。この配信システムＤは、インターネットＮに接続する複数の端末Ｔからの要求に対応して、端末Ｔに保存された画像データの組み込みが可能な構造のコンテンツ（デジタルコンテンツ）を、その端末Ｔに配信し、配信したコンテンツがメディア

10

20

30

40

50

10 (記憶媒体)に保存された際に課金を実現するものである。尚、前記通信回線としてインターネットNの他に、WAN (Wide Area Network)等の専用回線を用いるものであっても良く、電波を使用した通信回線であっても良い、

【0023】

前記端末Tは、家庭に備えられる汎用コンピュータと同様の性能のものであり、図面には、代金の支払い(課金)や、ダウンロードしたコンテンツのプリントの容易性を考慮してDP店に設置された汎用コンピュータを示している。この汎用コンピュータは、マイクロプロセッサや、ハードディスクや、半導体メモリ等を備え、アプリケーションの実行が可能なオペレーティングシステムがインストールされた本体1と、必要な情報を入力するキーボード2と、ポインティングデバイスとしてのマウス3と、必要な情報を表示するディスプレイ4とを備えて構成され、この本体1と写真プリント装置AとがLAN等の通信回線5で接続されている。

【0024】

この汎用コンピュータ1は、記憶媒体としてのCD-RやMO等のディスク状のメディア10d(これらの上位概念をメディア10と称する)に対する情報の読み出しと書き込みとが可能なメディアドライブ6を内蔵し、記憶媒体としての半導体メディアで成るカード状のメディア10cに対する情報の読み出しと書き込みとが可能なメディアドライブ7を備え、更に、代金の明細ACをプリントするプリンタ8を備えている。

【0025】

前記写真プリント装置Aはデジタルミニラボと称せられるものであり、オペレート部Bとプリント部Cとを備えている。具体的に説明すると、前記オペレート部Bは、デジタル信号化された画像データの処理を行い、システム全体の基本的な制御を行うようにデスク状のコンソール部11に対して写真フィルムFのコマ画像の情報を光電変換によりデジタル信号化して取り込むフィルムスキャナ12と、各種情報を表示するディスプレイ13と、画像処理と各種処理とを実現するよう汎用コンピュータで成る処理装置14とを配置し、コンソール部11の上面に情報を入力するためのキーボード15と、マウス16とを備え、処理装置14にはCDやMOやFD等のディスク型の記憶手段からの情報を取得する、あるいは、半導体型の記憶手段からの情報を取得するよう記憶手段の構造に対応したメディアドライブ17を備えている。

【0026】

前記プリント部Cは、印画紙Pに対する露光を行う露光ブロックExと、露光後の印画紙の現像処理を行う現像ブロックDeと、印画紙Pを乾燥して送り出す乾燥ブロックDrとを筐体に収納して成ると共に、処理の後に筐体の上部から送り出される印画紙Pを搬送ベルト18によってソータ19に受け渡し送り、このソータ19の複数のトレイ19Aに対してオーダ単位で仕分けて集積するよう構成されている。

【0027】

同図に示すように、前記端末Tは基本的にユーザが自ら操作することによってコンテンツのダウンロードを行うものであるため、DP店のサービスカウンターSCに設置されている。

【0028】

図2に示すように、前記配信サーバ20は、インターネットNとのアクセスを主として制御する主処理部21と、コンテンツの配信を制御するコンテンツ配信部22と、コンテンツの抽出を制御するコンテンツ抽出部23と、ダウンロードしたコンテンツの金額を算出する課金処理部24と、この配信サーバ20に対するアクセスの認証を行う認証処理部25とを備えている。これらコンテンツ配信22と、コンテンツ抽出部23と、課金処理部24と、認証処理部25とは前記主処理部21のオペレーティングシステム上で実行されるアプリケーションを想定しているが、一部をハードウェアで構成したものであっても良い。

【0029】

この配信サーバ20は、インターネットNに接続する端末Tからの要求に対応して、そ

10

20

30

40

50

の端末Tに対してインターネットNを介してコンテンツを配信することにより課金を行うよう処理形態がされたものである。

【0030】

前記データベース30は、複数のコンテンツベース31と、複数の音楽データ32と、ファイル化プログラム33と、カテゴリーテーブル34と、ビューアプログラム35と、認証データ36とを保存している。このデータベース30は配信サーバ20に備えたハードディスクを用いるもの、又は、配信サーバ20の外部に設置されるものの何れの構造であっても良い。

【0031】

前記コンテンツは端末Tに保存された静止画となる画像データの組み込みが可能な表示フレームFrと、この表示フレームFrを動的に表示するテンプレートTemと、このテンプレートTemによって制御される音楽データ32とを含んで構成され、このコンテンツを端末Tにダウンロードする際には、ファイル化プログラム33、及び、マルチメディアファイルMF（図5を参照）を閲覧する（再生する）ビューアプログラム35が同時に端末にダウンロードされるよう処理形態が設定されている。また、ファイル化プログラム33は表示フレームFrに画像データを組み込む処理を行い、このように画像データが組み込まれた表示フレームFrと、音楽データ32とをテンプレートTemの内容に従って処理するマルチメディアファイルMFを生成する。

【0032】

また、本発明では、端末Tの本体1に対して編集処理手段Edと、変換処理手段Coと、リンク処理手段Liと（これらの機能は後述する）を予めインストールしておくものであっても良く、このよう予めインストールするものでは、コンテンツの配信時にファイル化プログラムの配信を行う必要がなく配信時のデータ量を少なくできるものとなる。

【0033】

図面には示していないが、この配信サーバ20はインターネットNに接続する管理用の端末から前記配信システムDのデータベース30に保存されるコンテンツの更新を行うことや、この配信サーバ20から、インターネットNに接続する音楽配信のためのWebサーバにログインして音楽データ32の更新を行えるようにも構成されている。また、前記課金処理部24では、前記表示フレームFrの制作費用及び著作権料を含むと共に、前記音楽データ32の著作権料を含むものである。

【0034】

前記コンテンツベース31は動的な表示が可能なテンプレートTemと、このテンプレートTemの内容に従って動的に表示される複数の表示フレームFrとを備えている。ファイル化プログラム33は、前記テンプレートTemのスクリプトを編集する編集処理手段Edと、端末Tに保存された画像データを前記表示フレームFrにおける画像表示領域Fg（図6を参照）に要求された解像度となるビットマップ構造の画像データに変換する変換処理手段Coと、この変換処理後の画像データを対応する表示フレームFrにリンクさせるリンクデータを生成するリンク処理手段Liとを備えている。尚、前記表示フレームFrはJPE G形式（Joint Photographic Experts Groupが制定した形式）等の形式で圧縮したものであることがデータ量を低減する点で望ましく、このデータベース30を前記配信サーバ20に備えたハードディスク等の大容量ストレージで構成しても良い。

【0035】

前記ファイル化プログラム33は、前記端末Tにおいて、テンプレートTemと、表示フレームFrと、変換処理後の画像データと、音楽データ32と等をコンパイルすることによりマルチメディアファイルMFを生成するよう機能を有するものであり、例えば、Java applet（Javaプログラム）のようにネットワーク（インターネットN）を通じてWebブラウザにダウンロードされ、Webブラウザのウィンドウに埋め込んで実行されるものが使用されている。尚、Javaとは、Sun Microsystems社が開発したプログラミング言語あり、また、Java appletはHTMLで記述された静的なWebページでは実現できない動的な表現を可能とするプログラムである。

【0036】

また、本発明では、Java appletのようにネットワーク（インターネットN）を通じてWebブラウザにダウンロードされるプログラムに代えて、Webブラウザに予めプラグインの形でセットされたプログラムや、端末Tにアプリケーションの形でセットされたプログラムを利用するものであっても良い。

【0037】

前記音楽データ32は汎用のパーソナルコンピュータで容易に再生できるWAVEファイル形式のものを想定しているが、MP3、ATRAC3、TwinVQ、WMA等の形式であっても良い。前記カテゴリテーブル34は、後述するように端末Tで入力されるカテゴリに基づいて、そのカテゴリに含まれるコンテンツを抽出し、優先順位を設定して送り出すためのデータを保存した構造を有している。 10

【0038】

前記ビューアプログラム35は、前記ファイル化プログラム33により端末Tにおいて生成されたマルチメディアファイルMF（コンテンツの一例）を端末Tの汎用コンピュータにおいてタイムラインに従って閲覧するためのソフトウェアである。前記認証データ36は端末Tで取得したパスワードや暗証番号等の情報に基づいて個人や企業を識別する情報をファイル形式で保存したものである。

【0039】

コンテンツのダウンロードの手順は後述するが、前記マルチメディアファイルMFの構造の概要を図5のように示すことができる。つまり、このマルチメディアファイルMFは、ヘッダー領域51と、前記テンプレートTemに基づいて生成されたスクリプト領域52と、表示フレーム領域53と、画像データ領域54と、テキスト領域55と、音楽データ領域56とを備えている。 20

【0040】

前記ヘッダー領域51は後述する処理で入力されたビューア名に基づいて生成されたファイル名及びファイルサイズやファイルが生成された日時等の情報が保存される。前記スクリプト領域52は前記編集処理手段Edで編集された前記テンプレートTemのスクリプトの内容が保存される。前記表示フレーム領域53には前記表示フレームFrが保存される。前記画像データ領域54は前記表示フレームFrの画像表示領域Fgのサイズに対応したサイズでビットマップ構造となるように前記変換処理手段Coによって変換処理された変換処理後の画像データが保存される。前記テキスト領域55には後述する処理で入力されたタイトルテキストで入力された2バイトの文字データが保存される。前記音楽データ領域56には前記音楽データ32が保存される。また、前記テキスト領域55には、文字データから生成された文字フォントをビットマップ構造に変換したイメージデータを保存するように構成しても良い。 30

【0041】

本発明は、前記マルチメディアファイルMFのように1つのファイルに変換したものだけを対象とするものではなく、例えば、前記スクリプト領域52と、表示フレーム領域53と、画像データ領域54と、テキスト領域55と、音楽データ領域56とを独立したオブジェクトファイルとして保存した構造のものであって良く、また、ダウンロードしたテンプレートTem、表示フレームFr、音声データ32、及び、画像データ等を独立したオブジェクトファイルとしてフォルダに保存した構造のものであっても良い。そして、この構造のコンテンツを用いた場合には、オブジェクトファイルから必要とするデータを抽出し、テンプレートTemのスクリプトに基づきタイムラインに従ってディスプレイ4に表示するビューアプログラム35を用いることになる。 40

【0042】

このように構成されたマルチメディアファイルMFをビューアプログラム35で閲覧した場合には、図6に示すように、ディスプレイ4に対して表示フレームFrが表示され、この表示フレームFrに形成した画像表示領域Fgに対して前記変換処理後の画像データが組み込まれる形態で表示されると共に、テキスト表示領域Ftに対して前記テキスト領 50

域 5 5 に保存されている文字データからフォントイメージを生成し、このイメージデータを組み込む形態で表示される。尚、画像表示領域 F g に対して前記変換処理後の画像データを組み込むための処理、及び、テキスト表示領域 F t に対してテキストのイメージデータを組み込むための処理として、レイヤを用いて重ね合わせる形態での処理が採用されるが、夫々のイメージが単一のイメージデータとなるよう合成処理を行うものであっても良い。

【 0 0 4 3 】

前記テンプレート T e m は、前記複数の表示フレーム F r の表示順序、表示位置、動的に表示させる際のパラメータ等のデータ、及び、テキストの表示位置のデータや、音楽データ 3 2 の再生タイミングのデータ等を予めスクリプトとして保存したものである。この

10

【 0 0 4 4 】

前記編集処理手段 E d は、前記表示フレーム F r の数に対して組み込まれる画像データの数が少ない場合や、画像データの表示順序が変更された場合には、リンク処理手段 L i で生成したリンクデータに基づいて前記テンプレート T e m のスクリプトの内容を、前記編集処理手段 E d が対応するスクリプトとなるように編集を行い、これと同様に、タイトルテキストの数が変更された場合にも、このような設定に対応したスクリプトとなるように前記編集処理手段 E d が編集を行う。

【 0 0 4 5 】

20

このコンテンツのダウンロードの手順を図 3 及び図 4 のように示すことが可能である。つまり、例えば、デジタルカメラで撮影された画像データを保存した半導体型のメディア 1 0 c や、C D - R 等のメディア 1 0 d を端末 T のメディアドライブ 6、7 にセットすることにより、この汎用コンピュータの本体 1 のハードディスク等に画像データを保存しておき、この端末 T から配信サーバ 2 0 にログインしてパスワードを入力することにより、配信サーバ 2 0 ではデータベース 3 0 に保存されている認証データ 3 6 に基づいて適否を判断し、適切である場合には、入力画面を端末のディスプレイ 4 に表示する。尚、画像データを端末 T の汎用コンピュータの本体 1 に保存するタイミングは後述する画像データを選択するページ M での処理以前であれば良い。

【 0 0 4 6 】

30

具体的には、配信サーバの U R L (Uniform Resource Locater) を指定してログインし、ログインした後は、C G I (Common Gateway Interface) として機能する配信サーバ 2 0 がパスワードの入力を求める画面の情報を H T M L (Hyper Text Markup Language) 形式で端末に伝送することにより、その画面の情報が端末 T の W e b ブラウザによってディスプレイ 4 に表示される (図示せず)。この表示に基づいてユーザが端末のキーボード 2 やマウス 3 を介してパスワードを入力した場合には、W e b ブラウザがパスワードを配信サーバ 2 0 に伝送し、配信サーバ 2 0 では、データベース 3 0 に保存されている認証データ 3 6 との比較により適否を判断し、適切であると判断した場合には、新たに、設定画面の情報を H T M L 形式で端末に伝送する。

【 0 0 4 7 】

40

この設定画面には、ビューア名の入力ページ J と、モーションデザインの入力ページ K と、タイトルテキストの入力ページ L と、画像 (画像データ) を選択するページ M と、音楽を選択するページ (図示せず) とが形成される。また、これらのページが端末 T のディスプレイ 4 に表示される際には、配信サーバ 2 0 から H T M L 形式で送られる画面の情報に基づいて W e b ブラウザが端末 T のディスプレイ 4 に画面を表示するものであり、これらの画面に表示されたボタン類を操作した場合には、前記ファイル化プログラム 3 3 において処理される、若しくは、この操作に基づいた情報が W e b ブラウザから配信サーバ 2 0 に送られ、この配信サーバ 2 0 において必要とする制御が実行される。

【 0 0 4 8 】

ビューア名の入力ページ J では、図 7 に示すように入力部 J a が表示され、この入力部

50

J a に対して名称としてキーボード 2 から任意の文字を入力することが可能であり、入力した名称は前記ファイル化プログラム 3 3 がインストールされた後にビューアの名称として前記ヘッダーに保存される。この入力を終えた後の画面中の「次へ」ボタン J n を操作することにより、配信サーバ 2 0 から H T M L 形式で送られる画面の情報に基づいて図 8 に示すモーションデザインの入力ページ K が表示される。

【 0 0 4 9 】

このページ K では、カテゴリーの一覧を示す複数のチェック部 K a が表示され、これらのチェック部 K a の何れか 1 つに対してマウス 3 の操作でチェックを行う、若しくは、カテゴリーのプルダウンメニューを表示し、このプルダウンメニューからカテゴリーを選択することが可能となり、この操作に基づいてカテゴリーが選択された場合には、このカテゴリーの情報が配信サーバ 2 0 に送られ、前記配信サーバ 2 0 が前記カテゴリーテーブル 3 4 に基づいて、そのカテゴリーに含まれる複数のコンテンツを端末 T に送る。また、このように複数のコンテンツを端末 T に送る際には、前記カテゴリーテーブル 3 4 に基づいて夫々のコンテンツに対して優先順位が設定される。

10

【 0 0 5 0 】

つまり、カテゴリーに基づいて複数のコンテンツを抽出して端末 T に配送する処理をレコメンデーション（推薦）と捉えることも可能であり、このレコメンデーションの優先順位の上位のものをユーザが選択することにより被写体に最も適合したコンテンツを簡単に選択できるものとなっている。また、端末 T においてカテゴリーを設定する場合に、ユーザの年齢と性別だけでコンテンツを抽出するような大雑把なものから、季節や撮影時刻や撮影したカメラの種類のように詳細なデータに基づいてカテゴリーを設定する等、このモーションデザインの入力ページ K のインタフェースを構成することも可能である。

20

【 0 0 5 1 】

このように優先順位を設定されるコンテンツは、前記テンプレート T e m と、複数の表示フレーム F r とで構成されたコンテンツベース 3 1 と音楽データ 3 2 との組み合わせであり、端末 T に配送されるコンテンツには、コンテンツベース 3 1 と音楽データ 3 2 の他に、ファイル化プログラム 3 3 と、ビューアプログラム 3 5 とが含まれる。

【 0 0 5 2 】

端末 T では、ディスプレイ 4 に表示されたリスト表示ボタン K c を操作することにより、そのカテゴリーに属する複数のコンテンツ夫々の表示フレーム F r の一覧（図示せず）が表示され、この一覧のトップに優先順位の一位の表示フレーム F r が表示される。優先順位一位の表示フレーム F r を用いる場合には、一覧から表示フレーム F r の選択を行わずとも、優先順位一位の表示フレーム F r が自動的に選択され、また、ユーザが好むものが含まれている場合には、その表示フレーム F r を選択することも可能である。

30

【 0 0 5 3 】

このように選択された表示フレーム F r がプレビューウィンドウ K d に表示され、このように選択された表示フレーム F r の表示を行う場合には、プレビューボタン K e を操作することで、新たにウィンドウが開かれ、表示フレーム F r のみの動作を確認できるのである。このようにプレビューを確認する場合には、前記ビューアプログラム 3 5 の再生機能を用いることや、W e b ブラウザにプラグインされている再生プログラムが用いられることになる。

40

【 0 0 5 4 】

そして、このページ K の「次へ」ボタン K n を操作することにより、配信サーバ 2 0 から H T M L 形式で送られる画面の情報に基づいて図 9 に示す入力ページ L が表示される。尚、ページ K の「前へ」ボタン K p を操作することにより、前のページに戻ることも可能である。

【 0 0 5 5 】

この入力ページ L では、複数の入力部 L a が表示される。具体的にはイントロタイトル、中間タイトル A、中間タイトル B、中間タイトル C、エンドタイトルの 5 種類のタイトルを入力すべきタイトルの入力部 L a が形成され、夫々の入力部 L a に対してキーボード

50

2 から任意の文字を入力することが可能であり、入力した文字は、前記ファイル化プログラム 3 3 によって文字データのまま前記テキスト領域に保存される。このページでは全てのテキストを入力する必要はなく、また、入力されたタイトルは、予め設定された表示フレーム F r 上に表示することや、画面中に表示されることになる。

【 0 0 5 6 】

そして、このページ L の「次へ」ボタン L n を操作することにより、配信サーバ 2 0 から H T M L 形式で送られる画面の情報に基づいて図 1 0 に示すように画像データを選択するページ M が表示される。尚、ページ L の「前へ」ボタン L p を操作することにより、前のページに戻ることも可能である。

【 0 0 5 7 】

この画像データを選択するページ M では、端末 T の本体 1 のハードディスク等に対して画像データを既に保存している場合には、「ファイル追加」ボタン M a や、「フォルダ追加」ボタン M a 等の操作で画像データの保存先を指定することにより、画像リスト領域 M b に複数のサムネイル画像 G s (サムネイル形式の画像データ)が表示され、この画像リスト領域 M b に表示されたサムネイル画像 G s をマウス 3 やキーボード 2 のカーソルキーの操作等で選択した後、「再生リストに追加」ボタン M c を操作することにより、選択したサムネイル画像 G s に対応した画像データが、再生画像 G t として再生リスト領域 M d に対して選択した順序で表示される。このように再生リスト領域 M d に表示された再生画像 G t が前記表示フレーム F r に組み込まれて表示されるのである。

【 0 0 5 8 】

因みに、端末 T に保存される画像データは J P E G 形式 (Joint Photographic Experts Group が制定した形式)が多く用いられているが、T I F F (Tag Image File Format) 形式、や G I F (Graphics Interchange Format) 形式、あるいは、P N G (Portable Network Graphics) 形式であっても良く、これらの画像データは、前記ファイル化プログラム 3 3 でコンパイルされる際に前記変換処理手段 C o により、表示フレーム F r の画像表示領域 F g の解像度に対応した解像度となるビットマップ構造の画像データに変換されることになる。

【 0 0 5 9 】

そして、このページ M の「次へ」ボタン M n を操作することにより、音楽を選択するページ (図示せず)が表示される。尚、ページ M の「前へ」ボタン M p を操作することにより、前のページに戻ることも可能である。

【 0 0 6 0 】

この音楽を選択するページでは、前記カテゴリーに基づいて複数の音楽データ 3 2 が優先順位を設定した形態で、その音楽データ 3 2 のタイトルの一覧が表示され、必要に応じて試聴を行え、任意の音楽の選択も行えるものとなっている。

【 0 0 6 1 】

このように全てのページに対して必要な情報の入力や、選択を行った後には、最終的なプレビューを行うウインドウ (図示せず)が開き、このウインドウにおいてプレビューを実行することにより、選択された表示フレーム F r に対して、ユーザが選択した画像データが組み込まれた状態で、その表示フレーム F r を動的に表示する処理が行われ、この処理に連係する形態で選択した音楽の再生も行えるものとなっている。

【 0 0 6 2 】

このプレビューを実行した後に、ユーザが満足するものであれば、最終的な確認を行うことにより、選択された表示フレーム F r、画像データ、音楽データ 3 2 等をファイル化プログラム 3 3 がコンパイルして 1 つのマルチメディアファイル M F を生成し、この後、ドライブに対してメディア 1 0 をセットするメッセージと、保存を実行するための保存ボタンが画面中に表示される。このメッセージに従ってユーザがメディア 1 0 をセットした後に、保存ボタンを操作することでメディア 1 0 に対して前記マルチメディアファイル M F と、前記ビューアプログラム 3 5 とが保存され、この端末 T から配信サーバ 2 0 に対して、複数のコンテンツのうち何れのコンテンツが選択されたかを示す情報が送られるので

10

20

30

40

50

ある。

【0063】

前述したように表示フレームFr、画像データ、音楽データ32等をファイル化プログラム33がコンパイルする際の情報の流れの概要を図5のように示すことが可能であり、同図に示すように、ビューア名の入力ページJで入力されたビューワ名がファイル名としてヘッダー領域51に保存され、前記編集処理手段Edで編集された前記テンプレートTemのスク립トの内容がスク립ト領域52に対して保存され、前記複数の表示フレームFrが前記表示フレーム領域53に保存され、前記変換処理手段Coによって変換処理された変換処理後の画像データが前記画像データ領域54に保存され、タイトルの入力ページLで入力されたタイトルテキストの文字データが前記テキスト領域55に保存され、前記音楽データ32が前記音楽データ領域56に保存されるのである。

10

【0064】

また、複数のコンテンツ(コンテンツベース)のうち何れのコンテンツが選択されたかを示す情報が配信サーバ20に送られた場合、前記主処理部21では、この情報をカテゴリー毎に保存し、この保存数が予め設定された数に達した時点で、夫々のカテゴリーにおいて最も多く選択されたコンテンツ(コンテンツベース)を優先順位の一位に設定するように前記カテゴリーテーブル34を更新する処理が行われる。

【0065】

この後、支払うべき料金が画面中に表示され、更に、前記プリンタ8から代金の明細ACがプリントアウトされるのである。因みに、このようにマルチメディアファイルMFが保存された後には、プリントアウトされた代金の明細ACを、ユーザがDP店の担当者に提示して、DP店において代金の支払いを行うことになるが、このようにDP店の店頭で支払いを行う手段の他に、プリペイドカードを利用して支払いを行うことや、クレジットカードを利用できるように構成する等、課金処理部24での課金処理の形態として様々なものが考えられる。

20

【0066】

このようにメディア10にマルチメディアファイルMFと、ビューアプログラム35とが保存されるので、このメディア10を一般家庭のパーソナルコンピュータにおいて閲覧することが可能になるばかりか、このマルチメディアファイルMFと、ビューアプログラム35との他のメディア10にコピーして必要とする者に対する配布した場合でも、ビューアプログラム35によってマルチメディアファイルMFを閲覧できるのである。

30

【0067】

具体的な処理形態は説明しないが、このように生成したマルチメディアファイルMFを構成する表示フレームFrを抽出して前記写真プリント装置Aで印画紙Pにプリントすることも可能である。

【0068】

このように本発明によると、端末Tに画像データを保存した状態で、画像データのカテゴリーを設定することにより、そのカテゴリーに対応した複数のコンテンツの優先順位が設定された状態でインターネットNを介し配信システムから端末Tにダウンロードされる。また、そのコンテンツには画像データが組み込まれる複数の表示フレームFr、この表示フレームFrを動的に表示するテンプレートTem、ビューアプログラム35等を含んでおり、これらのコンテンツからユーザが好むものを選択することにより、端末Tにおいて、表示フレームFrに対して複数の画像データをリンクさせた状態で自動的に組み込み、音楽データ32をリンクさせた構造のマルチメディアファイルMFが生成され、このマルチメディアファイルMFをビューアプログラム35によって閲覧できるのである。

40

【0069】

また、端末Tでは、画像データを取得する必要がないので、処理が単純となるばかりか、カテゴリーに基づいて複数のコンテンツを配送するだけで済むので、例えば、表示フレームFrの一覧をダウンロードしてユーザに対して表示フレームFrの選択を求めるものと比較すると、選択に要する時間を短縮するものとなり、しかも、カテゴリーに含まれる

50

コンテンツの優先順位を更新する処理が行われるので、流行や季節感等を反映したものを容易に選択でき、選択に要する時間の短縮も可能にするのである。また、端末 T においてマルチメディアファイル M F を生成するので、例えば、配信システム D においてマルチメディアファイル M F を生成するものと比較すると、配信システム D に対するウエイトを軽減できるものとなる。そして、配信サーバ 20 で生成した課金情報を端末 T に配送するので、端末 T において料金の精算を行うことも可能になるのである。

【0070】

〔別実施の形態〕

本発明は、上記した実施の形態以外に以下のように構成しても良い。

【0071】

10

(イ) 一般家庭に設置した端末 T や、個人が使用する携帯電話機で成る端末 T に対してコンテンツのダウンロードを行えるように構成する。このように構成した場合でも配信サーバ 20 において課金処理を行うので、コンテンツのダウンロードを行う際には、クレジットカードや銀行口座等を利用した課金を求めることも可能となる。特に、近年の携帯電話機ではカメラを備えたものの多く、その携帯電話機で撮影した画像データを表示フレームに組み込む形態での表示が実現する。

【0072】

(ロ) 配信システム D にインターネット N を介して接続する(常時接続でも良い)端末 T をコンビニエンスストア等に利便性の良い環境に設置する。このように設置することにより、ユーザの利用の機会を増大させるばかりでなく、ユーザ数を増大させて配信システム D を管理する者の利益が増大する。

20

【図面の簡単な説明】

【0073】

【図1】 配信システムと端末との関係を示す模式図

【図2】 配信サーバとデータベースとの構成を示すブロック図

【図3】 端末と配信サーバとデータベースとの間でのデータの流れを示す模式図

【図4】 処理手順を示すフローチャート

【図5】 ファイル化プログラムでの処理形態を示すブロック図

【図6】 ディスプレイに表示された表示フレームを示す図

【図7】 ビューア名の入力ページを示す図

30

【図8】 モーションデザインの入力ページを示す図

【図9】 タイトルテキストの入力ページを示す図

【図10】 画像を選択するページを示す図

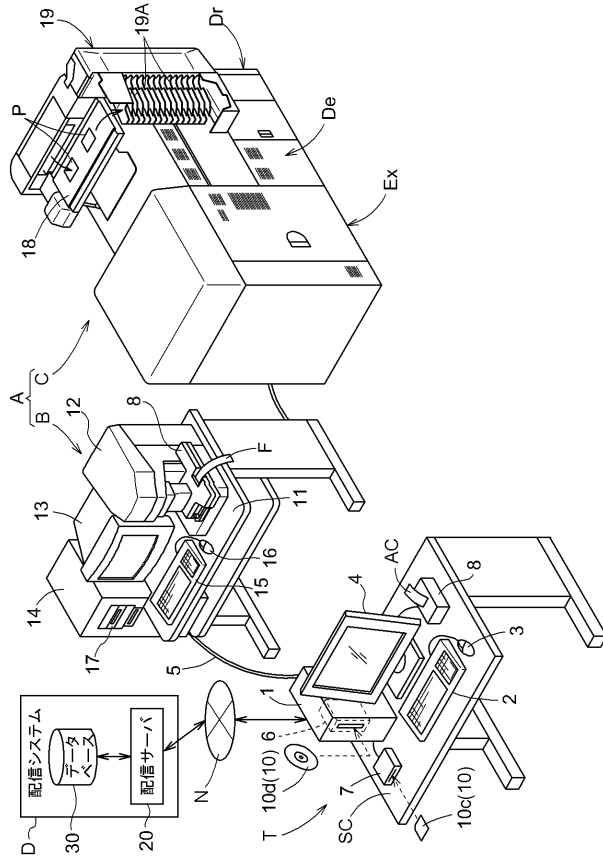
【符号の説明】

【0074】

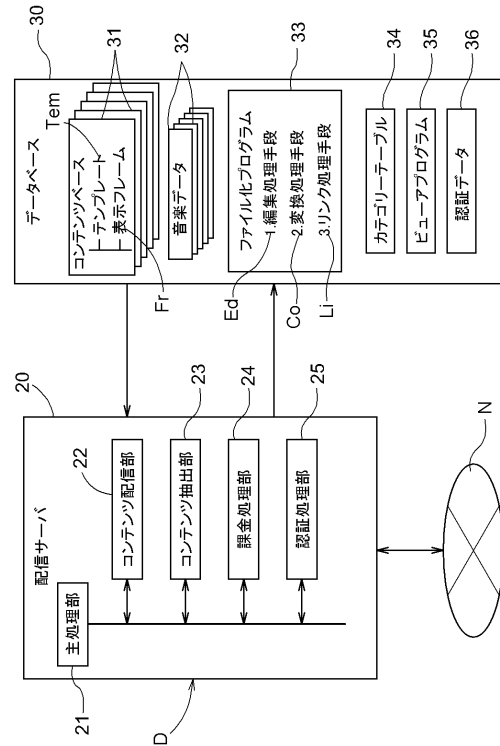
10	記憶媒体
20	配信サーバ
22	コンテンツ配信部
30	データベース
32	音楽データ
33	ファイル化プログラム
35	ビューアプログラム
N	通信回線
T	端末
Tem	テンプレート
Co	変換処理手段
Fr	表示フレーム
Fg	画像表示領域
Li	リンク処理手段

40

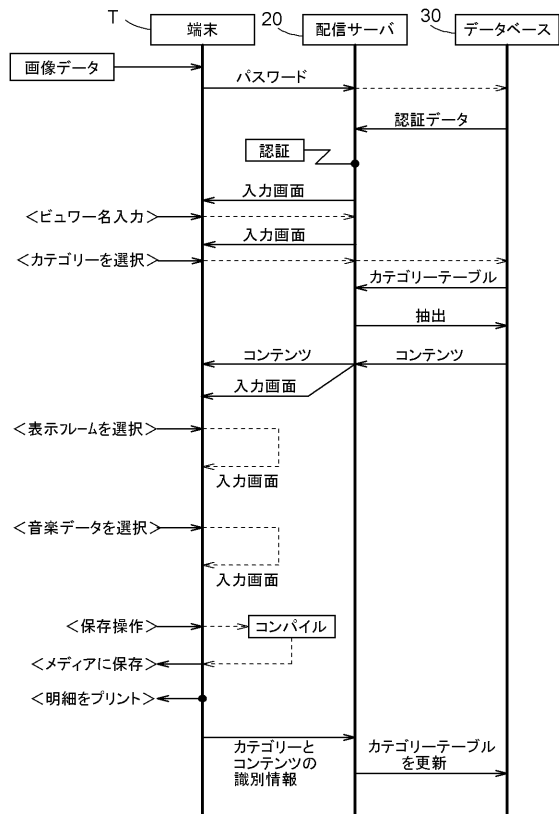
【図 1】



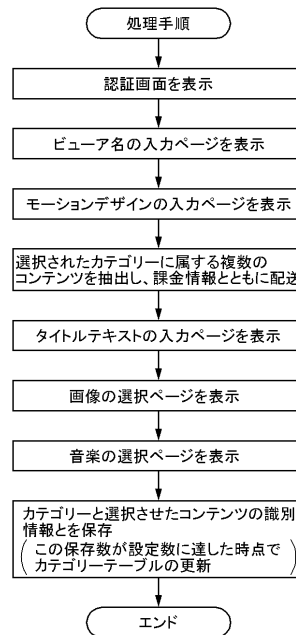
【図 2】



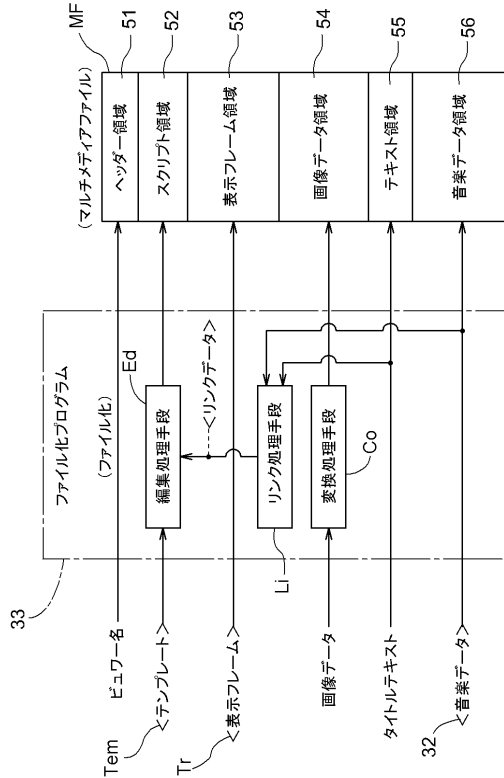
【図 3】



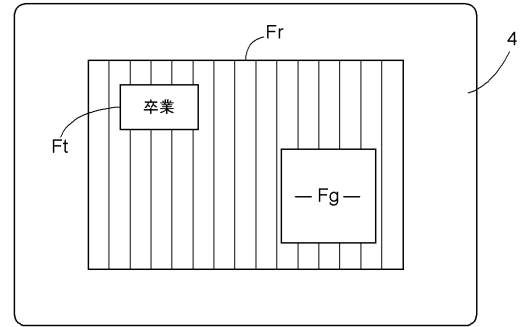
【図 4】



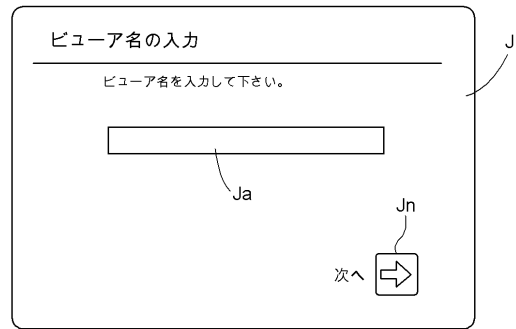
【図 5】



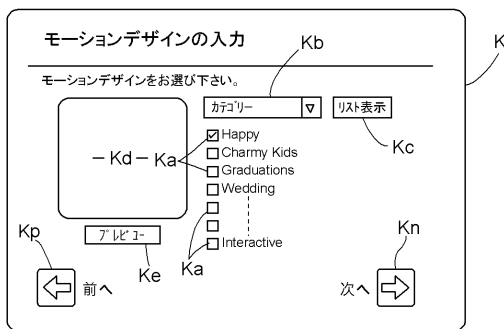
【図 6】



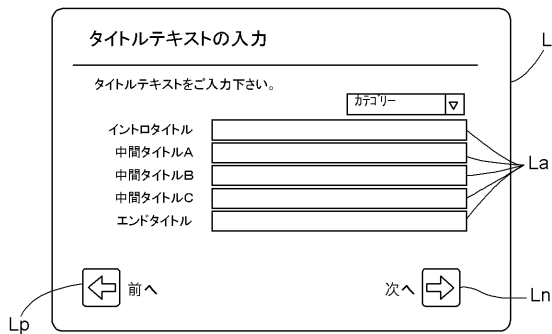
【図 7】



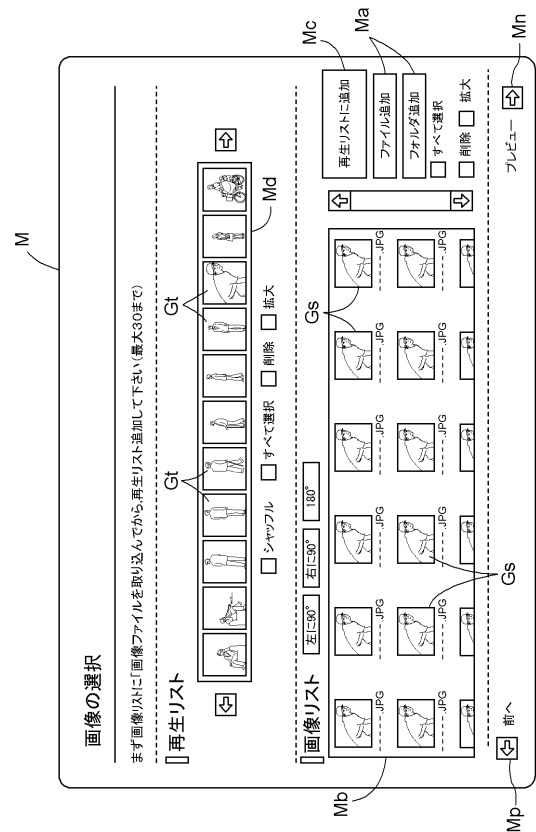
【図 8】



【図 9】



【図 10】



フロントページの続き

(72)発明者 高津 光

京都府相楽郡木津町木津川台 6 - 2 - 2 ローレルスクエア木津川台 1 5 - 3 0 2

(72)発明者 森下 靖智

奈良県奈良市朱雀二丁目 1 0 - 3 - 2 2

F ターム(参考) 5B085 AA08 BE07

5B185 AA08 BE07

5C064 BA07 BB10 BC16 BC20 BC23 BD01 BD02 BD08